

南海に無人駅の解消迫る

大阪・わたなべ、和歌山・坂口参院選挙区予定候補先頭に

党大阪府委員会、和歌山県員会と国会議員団近畿ブロック事務所は3月29日、南海電鉄に対し、無人駅の解消、安全性・利便性の向上で15項目の要望を行い、参院選挙区予定候補、沿線の地方議員ら22人が参加しました。

●100駅中48駅が無人、乗降9000人でも無人
大阪 75駅のうち無人は39駅(終日25、一部時間帯14)

和歌山 25駅のうち無人は9駅(終日8、一部時間帯1)

全体 無人駅の割合は48%、終日33%。近畿の私鉄大手5社で最悪(近鉄の無人駅の割合は30.2%、終日15.6%)

乗降客の多い無人駅(2013年) ①大阪狭山市=1日乗降客8,919人②我孫子前(大阪市住吉区)8,314人③浅香山(堺市)8,291人④沢ノ町(住吉区)8,141人⑤萩原天神(堺市)7,252人⑥湊(堺市)6,465人⑦狭山(大阪狭山市)5,687人⑧滝谷(富田林市)5,577人

●南海の業績は好調(16年度3月期決算) 運輸業営業収益 935億7400万円(前期比6.7%増)同営業利益129億3700万円(同4.5%増)

●南海の経営方針(16年3月期決算「営業報告書」より)「普遍的な経営課題である『安全・安心の徹底』『環境重視』…をグループの経営方針として定め、これらを確実に実践する」



際立つ「安全軽視・利益優先」。要求運動強化を

交渉では、▽南海の無人駅は特に多い▽一方、営業は好調▽無人化は「安心・安全」の経営方針にも反する一として無人駅解消を求めました。南海は「新たな無人化計画はない」と答えたものの、「乗降客の落ち込み」を理由に無人化継続を譲らず、「無人も有人も同様に安全」と強弁しました。全駅にトイレトイレットペーパー設置については「設置基準を2万人から1万人に変更。6駅に新たに設置」と要求に程遠い回答。券売機の増、ベンチの設置、待合室の設置の要望もことごとく拒否しました。安全と利便向上へ運動の強化が必要です。

●無人駅問題での南海の回答

・乗降客が26%落ち込み、今後も産業年齢の減で経営が厳しく、駅員の無配置化を実施した。遠隔装置(カメラ、インターホンなど)係員の巡回などで対応している。

・無人化の基準はない。遠隔操作で対応できるかどうかは無人化の基準と言えれば基準

*無人駅でトラブルが発生した時、近隣の有人駅から駅員が駆けつけることになっています。有人駅でも体制がないため窓口を締めることになり、有人駅での安全が問題になります。

参院選勝利近畿ブロックニュース

TEL 06 (6975) 9111

【府県・地区・地方議員御中】

2016No. 7(3.30)

第2回
近畿いっせい宣伝

4月8日(金)

全駅・ターミナル
で党の風を